

# 特集 平成28年佐賀市消費者物価の動向



【佐賀県 統計分析課 調査分析第一担当】  
■詳細については下記ホームページでもご覧  
になれます。

さが統計情報館

検索

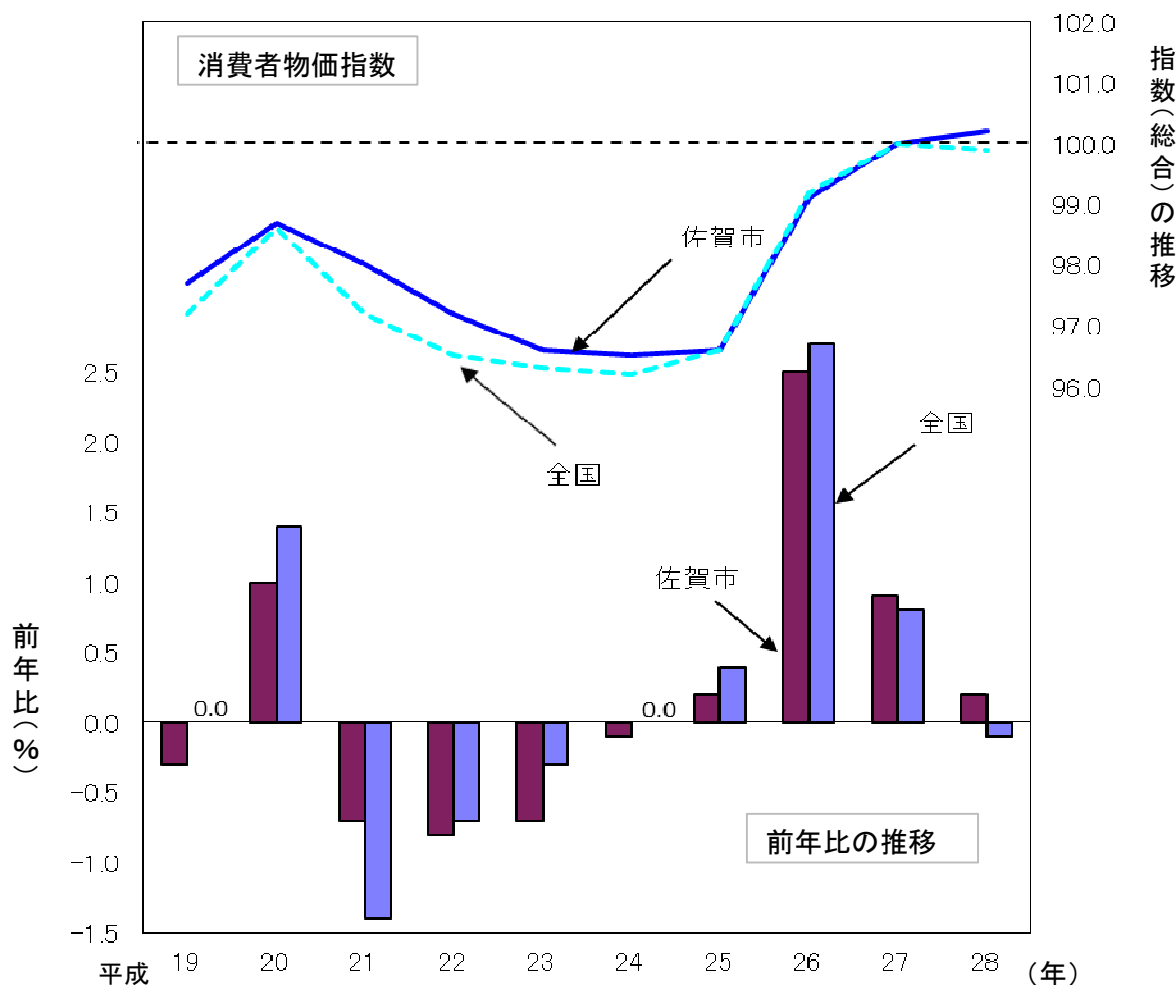
## 1 総合指数の動き

平成28年平均佐賀市消費者物価指数は、平成27年を100とした総合指数で100.2となり、前年に比べ(+ )0.2%の上昇となった。

なお、総合指数は、平成20年は上昇したものの、平成21年から平成24年は下落、平成25年から平成28年は再び上昇となった。

### 消費者物価指数（総合）及び前年比の推移

平成27年=100



## 2 月別の総合指数の動き

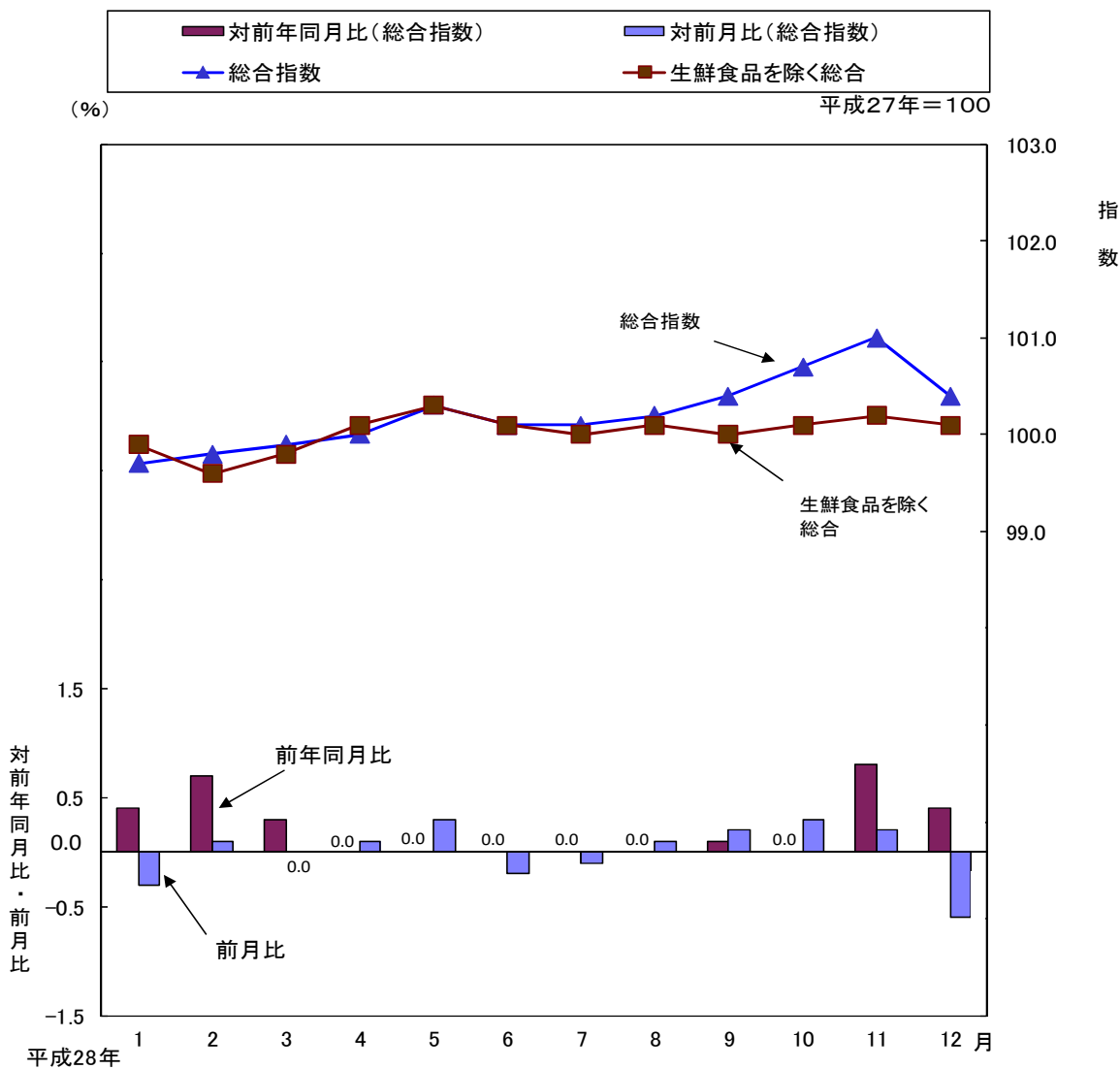
### 【平成28年における総合指数の対前年同月比】

#### 特徴月の記載

- 1月 設備修繕・維持、調理食品などの値上がりにより上昇。
- 2月 設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより上昇。
- 3月 設備修繕・維持、菓子類などの値上がりにより上昇。
- 4月～8月 前年同月と変わらず。
- 9月 設備修繕・維持、魚介類などの値上がりにより上昇。
- 10月 前年同月と変わらず。
- 11月～12月 野菜・海藻、果物などの値上がりにより上昇。

#### 基本分類（中分類品目）例

設備修繕・維持・・・火災・地震保険料、塀工事費、外壁塗装費等



### 3 費目別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると次のとおりである。

#### 食 料

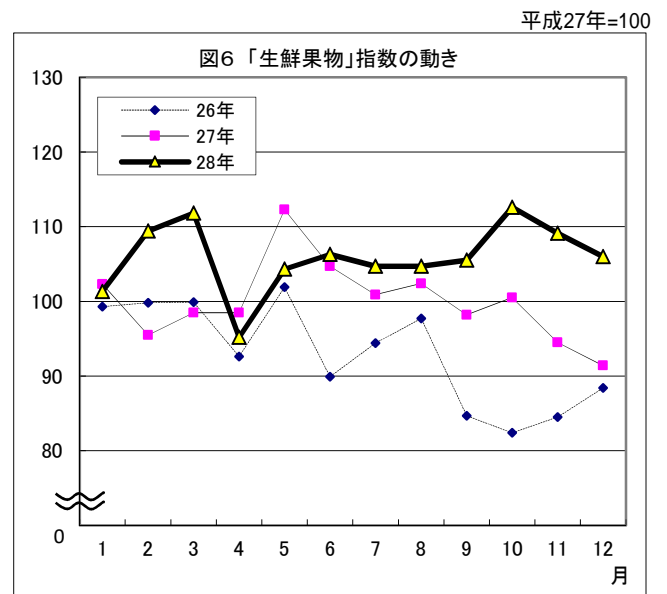
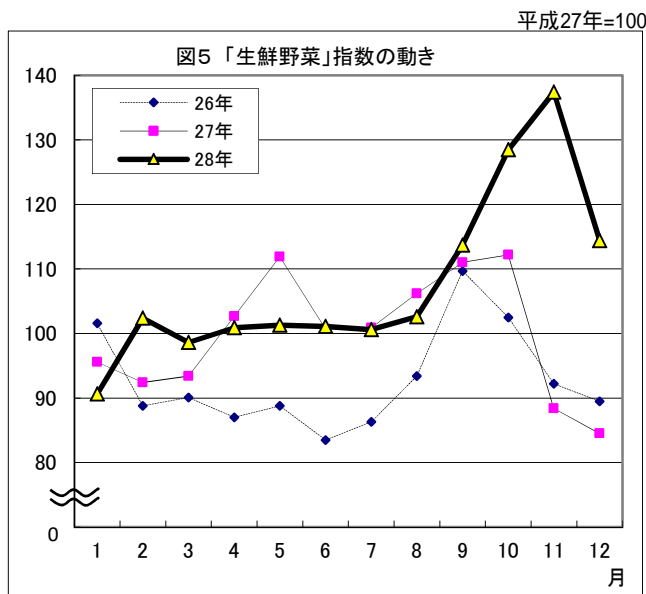
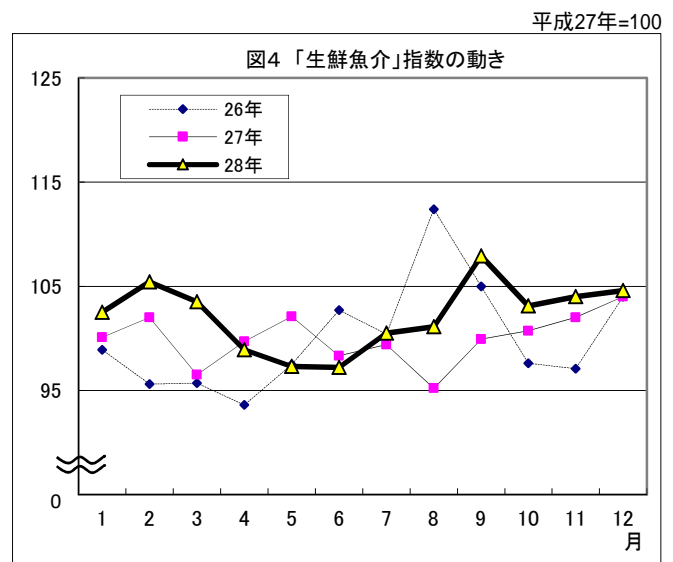
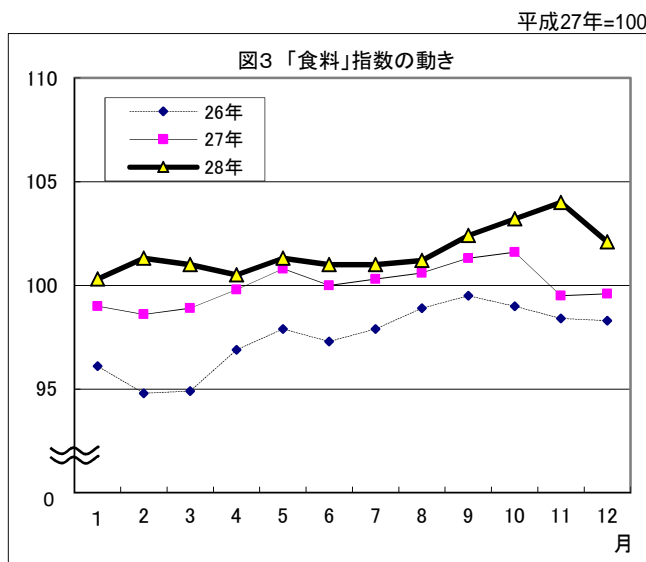
平成28年平均は101.6となり、27年平均に比べ(+) $1.6\%$ の上昇となった。

内訳をみると、野菜・海藻(+) $5.5\%$ 、果物(+) $5.3\%$ 、菓子類(+) $3.7\%$ 、油脂・調味料(+) $2.6\%$ 、魚介類(+) $2.5\%$ 、外食(+) $1.5\%$ 、飲料(+) $1.5\%$ 、調理食品(+) $1.1\%$ 、とそれぞれ上昇した。

一方、肉類は(-) $1.6\%$ 、乳卵類(-) $1.2\%$ 、酒類(-) $1.0\%$ 、穀類(-) $0.7\%$ と下落した。

生鮮食品についてみると、生鮮野菜(+) $7.7\%$ 、生鮮果物(+) $5.9\%$ 、生鮮魚介(+) $2.2\%$ となり、生鮮食品全体では(+) $5.4\%$ の上昇となった。

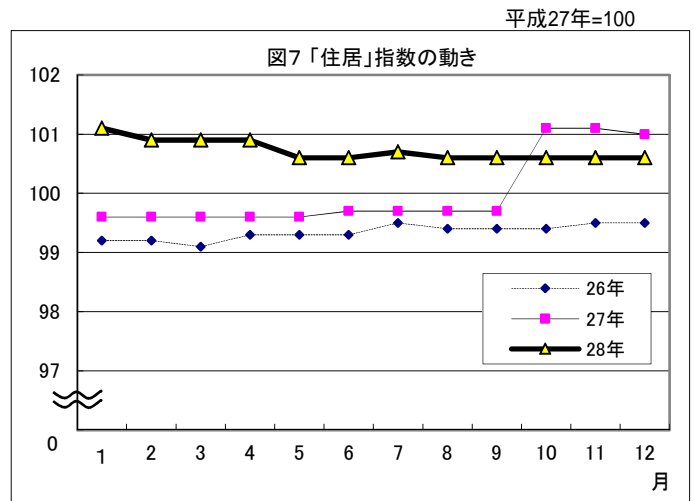
なお、月々の動きはグラフのとおり。(以下同じ)



## 住居

平成28年平均は100.7となり、27年平均に比べ(+) $0.7\%$ の上昇となった。

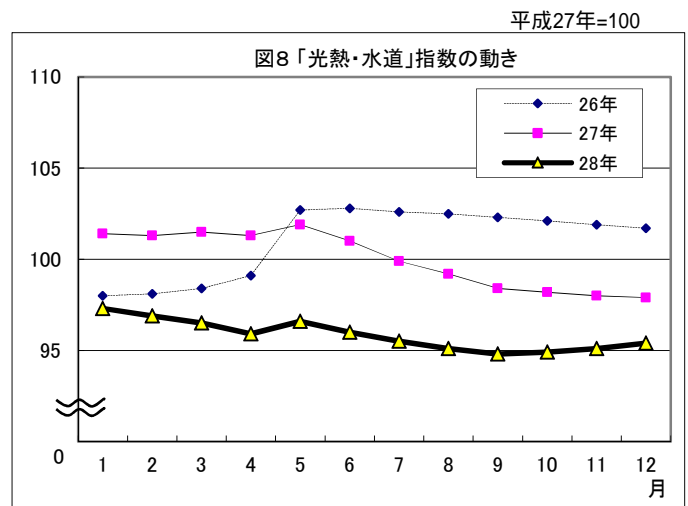
内訳をみると、設備修繕・維持は(+) $5.8\%$ の上昇、家賃は(-) $0.3\%$ の下落となった。



## 光熱・水道

平成28年平均は95.8となり、27年平均に比べ(-) $4.2\%$ の下落となった。

内訳をみると、上下水道料は変わらず。一方、他の光熱(-) $20.6\%$ 、電気代(-) $5.5\%$ 、ガス代(-) $3.2\%$ とそれぞれ下落となった。

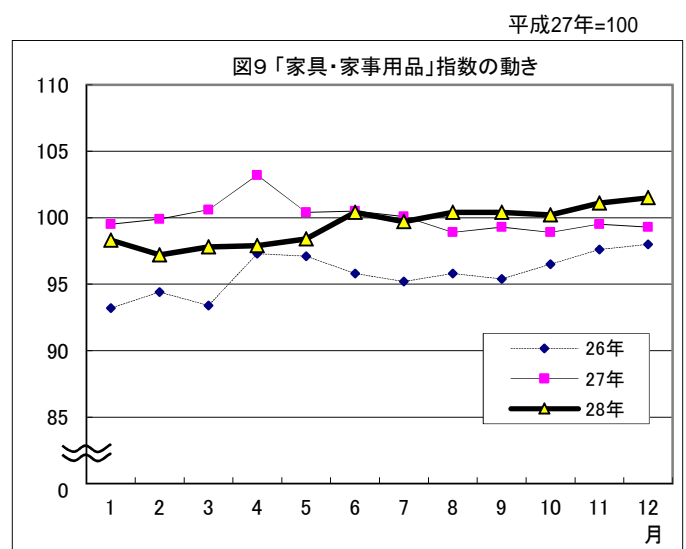


## 家具・家事用品

平成28年平均は99.4となり、27年平均に比べ(-) $0.6\%$ の下落となった。

内訳をみると、家事雑貨は(+) $4.4\%$ 、家事用消耗品(+) $2.5\%$ の上昇となった。

一方、室内装備品(-) $4.8\%$ 、家庭用耐久財(-) $4.6\%$ 、寝具類(-) $0.5\%$ 、家事サービスは(-) $0.2\%$ の下落となった。



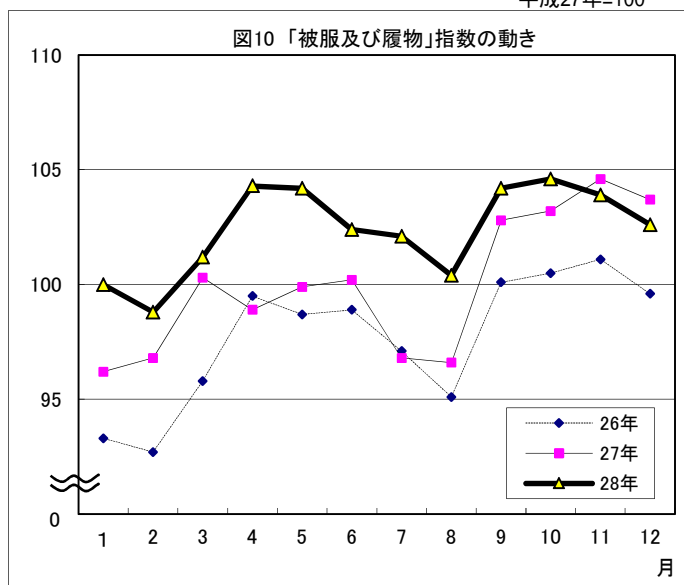
平成27年=100

### 被服及び履物

平成28年平均は102.4となり、27年平均に比べ(+) $2.4\%$ の上昇となった。

内訳をみると、和服は前年と変わらず。

一方、履物類(+) $4.3\%$ 、下着類(+) $4.0\%$ 、洋服(+) $2.7\%$ 、被服関連サービス(+) $2.2\%$ 、シャツ・セーター類は(+) $1.5\%$ とそれぞれ上昇となった。



平成27年=100

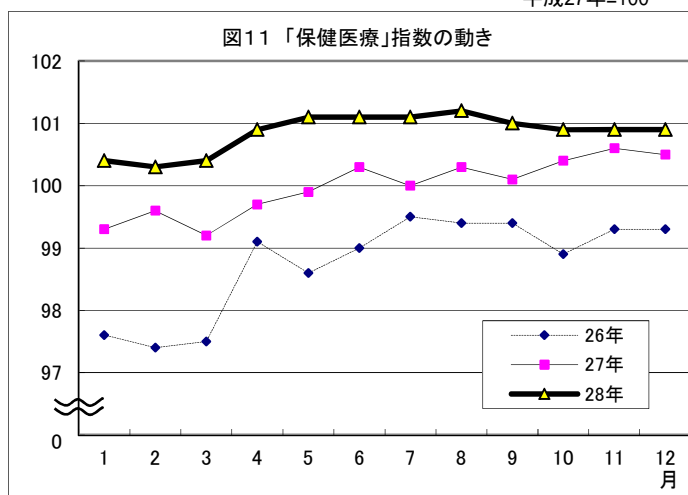
### 保健医療

平成28年平均は100.9となり、27年平均に比べ(+) $0.9\%$ の上昇となった。

内訳をみると、保健医療サービス(+)

$1.4\%$ 、医薬品・健康保持用摂取品は(+) $0.7\%$ の上昇となった。

一方、保健医療用品・器具は(-) $0.8\%$ の下落となった。



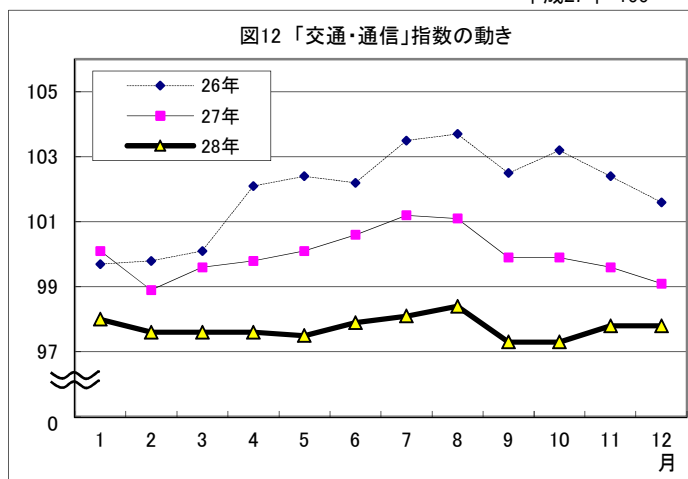
平成27年=100

### 交通・通信

平成28年平均は97.7となり、27年平均に比べ(-) $2.3\%$ の下落となった。

内訳をみると、自動車等関係費は

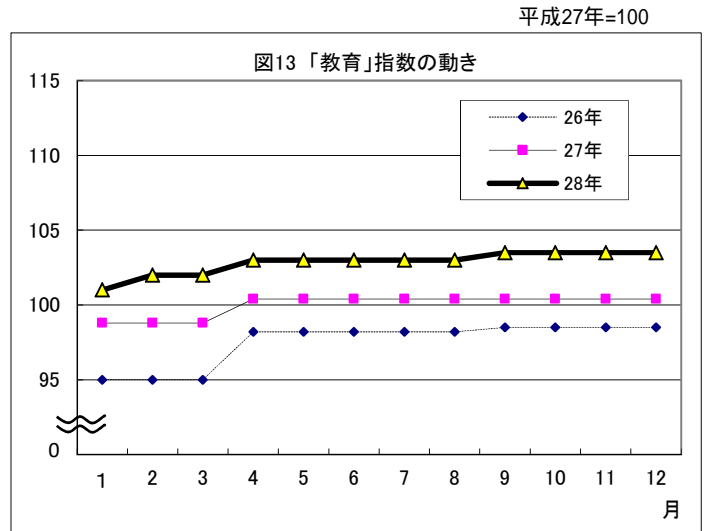
(-) $3.5\%$ 、通信(-) $0.9\%$ 、交通(-) $0.2\%$ とそれぞれ下落となった。



## 教 育

平成28年平均は102.8となり、27年平均に比べ(+) $2.8\%$ の上昇となった。

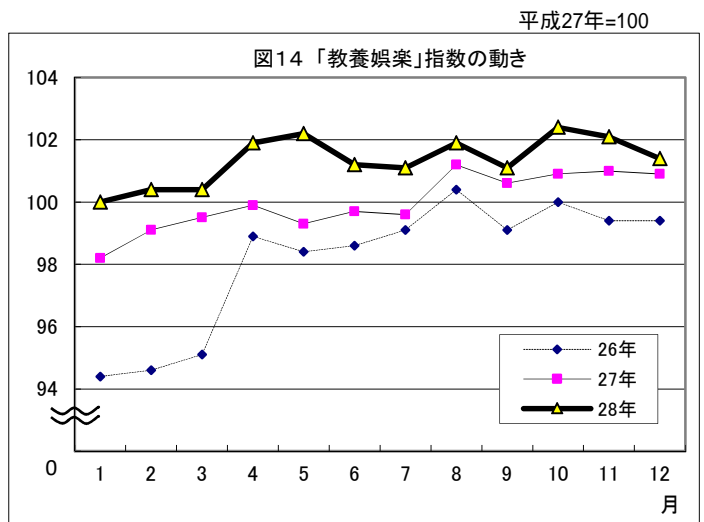
内訳をみると、補習教育(+) $3.0\%$ 、授業料等は(+) $2.8\%$ 、教科書・学習参考教材(+) $0.5\%$ とそれぞれ上昇となった。



## 教 養 娯 楽

平成28年平均は101.3となり、27年平均に比べ(+) $1.3\%$ の上昇となった。

内訳をみると、教養娯楽用品は(+) $2.1\%$ 、教養娯楽サービスは(+) $1.4\%$ 、教養娯楽用耐久財(+) $0.7\%$ 、書籍・他の印刷物(+) $0.3\%$ とそれぞれ上昇となった。

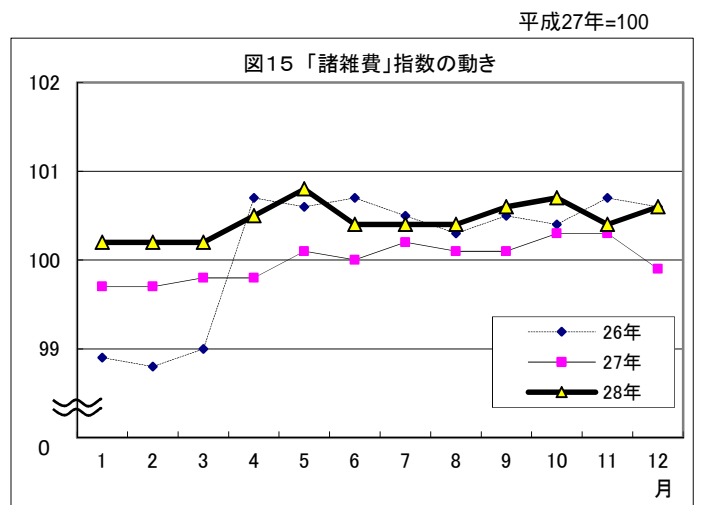


## 諸 雑 費

平成28年平均は100.4となり、27年平均に比べ(+) $0.4\%$ の上昇となった。

内訳をみると、理美容用品は(-) $1.0\%$ 、理美容サービス(-) $0.1\%$ の下落となった。

一方、身の回り用品(+) $3.4\%$ 、たばこ(+) $1.2\%$ 、他の諸雑費は(+) $0.8\%$ とそれぞれ上昇となった。



## 4 消費者物価地域差指数

【平成28年平均消費者物価地域差指数（全国平均＝100）】

・総合指数（持家の帰属家賃を除く総合）では、佐賀市は96.5となり、全国の都道府県庁所在市（47）のうち、45番目となった。

全国をみると東京都区部が105.2と最も高く、次いで横浜市などの大都市が続いている。なお、佐賀市と東京都区部との格差は、8.7ポイントとなった。

一方、最も低い前橋市の95.9に、次いで、奈良市、佐賀市、鹿児島市、宮崎市が続いている。

・食料の指数をみると、佐賀市は96.3となり全国で4番目に低く、九州・沖縄の中では福岡市に次いで2番目に低くなった。また、最も食料指数の高い那覇市（105.1）との格差は、8.8ポイントとなっている。

平成28年平均消費者物価地域差指数（全国平均＝100）

地域	総合	食料	家賃を除く総合	地域	総合	食料	家賃を除く総合
全国平均	100.0	100.0	100.0	京都市	100.9	100.6	101.2
【都道府県所在市】				大阪市	100.7	99.7	100.4
札幌市	99.1	99.7	100.1	神戸市	101.5	100.4	101.3
青森市	98.9	97.9	99.5	奈良市	96.0	92.6	96.4
盛岡市	99.0	98.5	99.4	和歌山市	99.9	100.0	100.6
仙台市	98.7	97.4	98.9	鳥取市	98.0	100.9	98.8
秋田市	97.7	97.5	98.1	松江市	100.5	103.1	101.0
山形市	100.4	101.2	101.1	岡山市	98.5	100.4	99.1
福島市	101.2	103.5	101.8	広島市	99.0	101.7	99.6
水戸市	98.4	99.1	98.9	山口市	99.0	101.3	100.1
宇都宮市	99.4	101.3	99.9	徳島市	99.8	102.7	100.8
前橋市	95.9	98.2	96.5	高松市	98.9	99.0	99.5
さいたま市	103.1	102.0	102.2	松山市	98.3	99.7	99.4
千葉市	100.7	101.6	100.7	高知市	99.2	103.0	100.1
東京都区部	105.2	103.4	102.9	福岡市	97.6	96.2	98.5
横浜市	104.9	102.9	103.9	<b>佐賀市</b>	<b>96.5</b>	<b>96.3</b>	<b>97.5</b>
新潟市	99.3	101.0	99.5	長崎市	101.8	101.4	101.7
富山市	98.8	101.7	99.4	熊本市	98.6	102.2	99.8
金沢市	100.6	103.3	101.2	大分市	98.0	100.6	99.2
福井市	99.0	102.6	99.7	宮崎市	96.9	100.0	97.7
甲府市	98.9	99.9	99.5	鹿児島市	96.6	100.2	97.0
長野市	97.2	94.1	97.9	那覇市	99.1	105.1	100.3
岐阜市	98.0	98.5	98.8	川崎市	105.4	102.5	103.7
静岡市	99.1	99.2	99.0	相模原市	104.0	104.6	103.4
名古屋	99.4	98.9	99.5	浜松市	97.7	98.4	98.2
津市	98.3	99.6	98.9	堺市	99.9	99.8	100.1
大津市	100.4	101.0	100.9	北九州市	97.2	97.8	98.0

注 1) 市の区域は、平成26年6月11日現在の区域による。

（総務省「消費者物価指数」より）